

春近し梅の丘(撮影:山口義雄)

特集 第三者評価を終えて ―よりよい大学づくりに向けて新たな―歩!

■ 卒業にあたって ■ 授業・実習風景④ ■ 短大ニュース

■事務部から インフォメーション

特 集

評価を終えて

よりよい大学づくりに向けて新たな一歩!

一者評価を終えて

学長 守 田 哲朗



第三者評 期大学は、昨 会が実施した 期大学基準協 年十月に、短

川崎医療短

を受けました。お力添えをいただいた皆 (認証評価)

さんに深く感謝申し上げます。

りで、続く十一年には実施と結果の公表 るしい程です。自己点検・評価もその一 は、平成十八年度に短期大学基準協会の 証した機関で受けなければならず、 は、七年以内ごとに、文部科学大臣の認 評価も義務づけています。第三者評価 さらに、三年後の十四年にはこの第三者 を義務づけ、加えて学外者による検証 時)が各大学に努力義務としたのが始ま つで、これは、平成三年、文部省(当 (第三者評価)を努力義務としました。 最近の大学改革の動きは、実に目まぐ

> 成十二・十三年度と十四・十五年度、 の全容をより把握しやすい方式、つま 十二・十三年度の点検・評価から従来 逐次公表してきました。そして、平成 ています。 十六・十七年度の三回、報告書を公表し に行う方式に変更しました。爾来、平 から実施しており、結果を報告書として 実施する評価を受けることになりました。 方式を抜本的に見直し、点検・評価 本学は、自己点検・評価を平成五年度 教育・研究の全項目について網羅的

にまとめ、公表しました。 相手大学を訪問して相互評価し、 放射線技術学科との間で代表者が相互に 十一年度から京都医療技術短期大学診療 また、本学の放射線技術科は、平成 報告書

評価員との連絡、 告書や資料の作成、学内調整、協会や 協会は、評価を円滑に進めるために、報 さて、今回の第三者評価ですが、 評価に係る情報収集

> 学長が最適と考え、推薦いたしました。 薦依頼が参りましたので、私は、山口副 価連絡調整責任者)と称しています-の推 などの役割を担う責任者-協会はALO (Accreditation Liaison Officer 第三者評

ません。報告書や資料の作成は、大変骨 り、それぞれを自己点検・評価し、結果 領域ごと複数の「評価項目」と各項目ご 革・改善など十の評価領域について、各 学の精神・教育理念、教育目的、教育目 方針などについても記載しなければなり を報告書にまとめ、基準協会に提出しま と複数の「評価の観点」が設けられてお 研究、社会的活動、管理運営、財務、 目標の達成度と教育の効果、学生支援 標、教育の内容、教育の実施体制、教育 基準協会の実施する第三者評価は、建 加えて、本学の教育の特色や今後の 改

> た。 副学長の強力な指導で無事に完成しまし 管理運営などについて改善に取り組んで 年前から教育方法、入学試験、社会貢献 の折れる作業でしたが、幸に本学では数 おり、これら改善の推進役であった山口

日の三日間、 学長から詳細な報告がありますので省略 を受けました。調査の詳細はもちろん、 します。 報告書や資料作りの苦労話などは山口副 が来学され、報告書などを基に訪問調査 かくして、平成十八年十月二日から 基準協会から五名の評価員

改革・改善の手は緩められません。教職 く迎えられるよう努力しましょう。 員の皆さん、七年後の第三者評価が明る 今や短期大学は冬の時代。これからも

二者評価に確かな手応え!



どおり昨年の 査」は、予定 評価の訪問調 号でお知らせ した「第三者

を借りて、訪問調査のあらましをご報告 四日にかけて実施されました。この紙面 十月二日から

本誌五十四

しましょう。

副学長

Щ 恒 夫

||評価は三層構造です。

の評価領域 になっています。つまり、基本となる十 価基準というのは「評価領域」、「評価 基準に基づいて行ったものです。この評 項目」、「評価の観点」という三層構造 基準協会(認証評価機関)が定めた評価 本学が受けた第三者評価は、短期大学 (表参照) それぞれについて、

評価するという仕組みになっているので ぞれの評価項目を異なる評価の観点から

いくつかの評価項目を設け、さらにそれ

価の観点が設定されています。ですから、 項目には二つから七つ、合計二十五の評 域には評価項目が四つ、それぞれの評価 域をとりあげてみましょう。この評価領 入り細にわたって評価が行われることに 「教育の内容」についてだけでも、微に 「教育の内容」という評価領

思います。

ともに、昨年の六月末に短期大学基準協 会に提出いたしました。 て作成した『自己点検・評価報告書』を、 『添付資料』(記載内容の根拠資料)と 本学では、このような評価基準に沿っ

訪問調査はどのように行われたのでし

員からの質問に対応しました。 副学長(ALO)、学長補佐、教務部長 学からは川崎明徳理事長、守田哲朗学長 提出された『自己点検・評価報告書』や 短大事務局長が一人で編成)によって行 各学科主任、事務部長等が出席し、 算約四時間三十分)が行われました。本 調査を行っていますので、訪問調査では、 われました。評価員の方々は、本学から 委嘱した評価チーム(短大教員が四人、 質問形式による「面接調査」(三回、通 疑問点、説明を求める点などについて、 『添付資料』について、あらかじめ書面 本学に対する訪問調査は、基準協会が 調査

「学内見学」(一回、

約一時間

うになっているか_

行われました。さらに調査期間中には、 己点検・評価報告書』の補足説明となる てをカバーし、綿密・厳正に行われたと お分かりのように、調査は評価領域の全 開催されました。このようなことからも 評価チームによる評価員会議(三回)が どを記載した『個人調書』のチェックが 三十分)による現場調査とともに、 『参考資料』や、各教員の教育研究歴な

ついて、少しばかり述べてみましょう。 究」に対して出された質問やコメントに 次に、面接調査で本学の「教育と研

■こんな質問やコメントがありました。

ものがありました。 質問の中には、次のよう やコメントが出されました。

三回の面接調査で、総数七十九の質問

どのような工夫を行って 学習意欲を向上させるた 科があるが、実習で困ら るか」、「助手の少ない 周知・活用させるために どのように周知させてい 及び昇任の基準は、どの ているか」、「教員の採 に、どのような対策を講 ているか」、「学習動機 いては、実際に再教育を いか」、「再履修科目に か」、「シラバスを学生 指す教育について、学生 建学の精神・理念と

方、コメントには次のようなものが

であろう」、「同窓会とのつながりが弱 間で、教育研究業務の分担が均等ではな ましい」、「類似した授業科目の名称は、 いのではなかろうか」 全学で統一すべきではないか」、「教員 全教員のオフィス・アワーを示すのが望 施するのが望ましい」、「シラバスに、 常勤講師担当の授業を含む)について実 い」、「『学生便覧』を充実させるべき

|どのような評価結果が出たのでしょうか|

ほぼ二年間にわたる準備の後に実施さ

「学生による授業評価は、 全科目 非

れた第三者評価ですから、その最終的な

から現在は、ポジティヴな結果を期待し されるという運びになっています。です 定、通知が行われることになっています ち、その評価案に対する異議申し立てを 月末)に機関別評価案の内示があったの 結果は大いに気になるところです。 ているという段階です。 つつ、年度末に示される正式決定を待っ を通じて公表され、文部科学大臣へ報告 また、その結果はインターネットや報道 経て、年度末(三月末)に評価結果の決 実は、訪問調査から約二ヶ月後(十二

改革力が大学存続の要と考えていますの ただ、本学は教育力とともに、 訪問調査で寄せられたコメントを真 果敢な

が、探、神に、なる。	後をにらいてに生い生と うなしつ な学い、にるに目 な						
短期大学評価基準 一評価領域、評価項目一							
評価領域評価項目							
I 建学の精神・教育理 念、教育目的・教育 目標	1 建学の精神・教育の理念が確立していること 2 教育目的・教育目標が明確であり点検の努力がみられる こと 3 教育目的・教育目標が共通に理解される努力がみられる こと						
Ⅱ教育の内容	1 教育課程が体系的に編成されていること2 教育課程が学生の多様なニーズに応えるものとなっていること3 授業内容、教育方法及び評価方法が学生に明らかにされていること4 授業内容、教育方法に改善への努力がみられること						
Ⅲ教育の実施体制	1 教員組織等が整備されていること 2 教育環境が整備・活用されていること 3 図書館もしくは学習資源センター等が整備されていること						
IV 教育目標の達成度と 教育の効果	1 教育目標の達成への努力がみられること 2 学生の卒業後評価へ取組みの努力がみられること						
V 学生支援	1 入学に関する支援が行われていること 2 学習支援が組織的に行われていること 3 学生生活支援体制が整備されていること 4 進路支援が行われていること 5 多様な学生に対する特別な支援が行われていること (留学生・社会人・障害者・長期履修生等)						
VI 研究	1 教員の研究活動が展開されていること 2 研究活動の活性化のための条件整備が行われていること						
VII 社会的活動	1 社会的活動への取組みが推進されていること 2 学生の社会的活動を促進していること 3 国際交流・協力への取組みの努力がみられること						
VⅢ 管理運営	1 理事会等学校法人の管理運営体制が確立していること 2 教授会等の短期大学の運営体制が確立していること 3 事務組織が整備されていること 4 人事管理が適切に行われていること						
IX 財務	1 財務運営が適切に行われていること 2 財務体質が健全であること 3 短期大学に必要な施設設備が整備され、その管理が適切に行われていること						
X 改革·改善	1 自己点検・評価活動の実施体制が確立していること 2 改革・改善のためのシステム構築への努力がみられる こと 3 相互評価(独自に行う外部評価を含む)への取組みに 努力していること						

については、できるだけ早期に改善すべ 教育が行われることになると思っていま には間違いなく、改まったシラバスや 善・充実に着手していますので、新年度 スや『学生便覧』については、早速、改 く検討を開始しました。中でも、シラバ 摯に受け止め、是正を必要とする項目 『学生便覧』を利用して、より充実した

れは、学校教育法に基づいて、次回の第 是非ふれておきたいことがあります。そ 今回の第三者評価に関連して

> 年度(例えば平成二十一年度)になると の第三者評価と次回の第三者評価の中間 施が望ましいとすれば、その実施は今回 三者評価は平成二十四年度に受けるよう いうことです。 になることです。さらに、相互評価の実

結びにかえて

ことがあろうとも、結末が立派にできれ ば人は高く評価してくれる」という意味 番大事であって、その過程にどのような 諺があります。「物事は最後の結末が 「終わり良ければすべて良し」という

> この諺がすべてを代弁しているように思 まな辛苦がありましたが、結局のところ てみますと、規程改正、資料つくり、ア ですね。この度の第三者評価を振り返っ います。 ンケート調査、報告書作成などにさまざ

ぼ二年という長丁場でしたが、この諺 ない」という意味ですね。準備期間はほ 重な態度でやり遂げれば失敗することは んば敗るる事なし」という諺もあります。 「物事の終わりまで始めたときと同じ慎 また、「終わりを慎むこと始めの如く

> ています。 のように終始、 有終の美を飾ることができたものと思っ 慎重な態度で準備を進め、

註2…二つの大学間で、互いに相手校に対して行う評 註 1 ・昨年の十二月二十日付けで、短期大学基準協会 価。本学は、平成十二~十四年に京都医療技術 準を充たしている」との内示を受け取りました。 より「本学が、同協会が定める短期大学評価基

短期大学と相互評価を実施しました。

にあたって

| 栄えある「学科賞」受賞予定者

平成十八年度卒業証書・学位記授与式は三月十五日 「学科賞」が贈られます。 (木) 午前十時から挙行され、各学科の成績優秀者に

なお、医療保育科は来年、一期生が卒業を迎えます。

放射線技術科……… 白井 臨床検査科……… 岩崎 隆一 第一看護科……… 介護福祉科……… 臨床工学科…………藤原 栗田加奈子 由季

この短期大学に入学 看護師になるべく 白居 かおり

す。卒業を前に、入学したときと同じよう 迎えようとしていま ち、今まさに、卒業を してからはや三年がた

もちろん、つらかったことも沢山ありました。 返れば、本当にあっという間の三年間でした。 つい昨日のことのように思い出します。振り な期待や不安な気持ちを感じ、入学当時を

新たな旅立ちに

胸膨らませて

しいことを経験できた三年間だったと思い でもそれ以上に、多くの楽しいことやうれ

そして、自身の成長にも繋げることのでき 身と向き合いながら学ぶことができました。 や、友人、看護師の方々に支えられ、自分自 ともありました。しかし、その度に先生方 ャーを感じて、時には逃げ出したくなるこ 期間でしたが、命を守る現場では学生とい が始まりました。実習は半年間という短い えどもその責任は重く、恐怖感やプレッシ 三年生になると、本格的に臨地での実習

た半年間であったと思います。

ます。 ばかりではありませんでした。みんながいて 間がこれほどまでに心強いものだとは思い 励ましあい、同じ夢に向かって努力する仲 ませんでした。この三年間は決して楽なこと くれたからこそ乗り越えられたのだと思い 友人に出会いました。

つらい実習もともに 私は本学で、同じ夢を持ったたくさんの

りがとうございました。 れた両親、先生方、友人、皆さま、本当にあ 卒業にあたり、私を今まで支えてきてく

臨床検査科三年

田渕 裕子

ます。

入学してから早く

りました。振り返る まで残りわずかとな も三年が経ち、卒業 様々な人と出会



らよいのか戸惑い、患者様や技師さんに 像以上に不安と緊張の連続で、何をした すことに必死でしたが、少しずつ知識が増 考え、的確な判断ができるような力を身 があったからだと、つくづく思っています。 て、臨床実習を乗り越えることができたの 迷惑をかけたこともありました。また、短 え、実習を重ねるごとに理解することへの ぶことができました。 につけることが必要であるということを学 の習得ではなく、広い知識をつけ、自らが は、ともに成長し合う仲間の存在や支え ら学ぶ姿勢が必要だと痛感しました。そし 受身の姿勢で学ぶのではなく、積極的に自 大で行われる講義や実習とは全く異なり 喜びが生まれてきました。臨床実習は、想 い、たくさんのことを学んできました。毎 臨床実習では、臨床検査の単なる技術 講義や実習が続き、一つひとつをこな

う、多くの経験を積み、広い視野を身につ けたいと考えています。そして、 成長させたいと思っています。また、臨床 識をさらに発展させ、自分自身をもっと 信頼される社会人を目指したいと思ってい し、医療に貢献できる職業人になれるよ 検査だけでなく、他の職種の方々と協力 卒業後は、この三年間で学んだ基礎知 誰からも

放射線技術科三年

今井 真衣

初めて実家を離れて うに思い出されます。 ことがつい最近のよ 学に入学したときの 三年前の四月、本



変でしたが、授業が終わって寮に帰ってく き、本当によかったと思います。 を通して大切なことを沢山学ぶことがで とも、とてもいい思い出です。私は寮生活 は盛り上がって夜中までおしゃべりしたこ います。みんなで誕生日を祝ったり、時に 支え合ってきたからこそ頑張れたのだと思 実習で辛かった日も、みんなと励まし合い、 ると不思議とホッとしました。試験や臨床 頃は新しい生活や授業に慣れず毎日が大 ったのは寮生活でした。入学したばかりの 安でいっぱいでした。そんな私の励みにな れから始まる短大生活に対して期待と不 の生活で、知っている人は誰もおらず、こ

があるでしょうし、学生だからと許され っていきたいと思います。今まで私達の の自覚をしっかり持ち、自分が理想とす と思います。これからは、医療人として ていたことも通用しないことが多くなる る技師になりたいと思っています。社会 れ以前に患者様の立場になって考えられ ます。技術や知識はもちろんですが、そ る診療放射線技師像を目指して日々頑張 に出ると、今まで以上に辛く厳しいこと これからは診療放射線技師として働き

> ざいました。 ら感謝いたします。本当にありがとうご



新しい友達づくり、 した。そんな中、患者様と接したり、

ためにご指導くださった先生方に、心か

宇野恵

ます。入学した頃は、 間の早さに驚いてい 臨床工学科三年 卒業を迎え、三年



間でした。日々を必死に過ごし、周りの 実習が終われば卒業。本当にあっという 謝しています。一緒に勉強したり相談し 就職について相談に乗って頂き本当に感 そこでは先生方や友人の支えがとても 学べ、成長することができたと思います。 ました。この実習で、勉強ばかりでなく のあたりにし、目指す目標がはっきりし 来の目標となる臨床工学技士の働きをま 必死でした。また生活に慣れてきたと思 なりますが、この感謝の気持ちと学んだ 過ごしました。これから就職し社会人と 方々に支えられ本当に充実した三年間を たことは財産だと思っています。そして、 あう友人、同じ目標を持つ友人と出会え 患者様や他のスタッフの方との接し方も とは違う勉強、そして緊張感が始まりま 高校とは違う専門的な勉強と、ただただ ことを忘れず、臨床工学技士として頑張 大きく、特に先生方には実習中の悩みや えば病院実習・卒業研究が始まり、学校

中村 江梨加

二年間を振り返っ

考えることもありました。実習ではうまくい 祉士を目指して入学したものの、受ける授業 かないことも多く、このままでは続かないかも は難しいものが多く、夢を諦めるべきなのかと を学びましたが、本当 てみると、多くのこと 入学した当初、介護福 にあっという間でした。

き、自分の考えに自信を持つことができまし 担当の先生と介護について熱く語ることがで 習がとても楽しくなりました。最後には実習 の方のことがわかるようになり、関係を深め、 とができるようになり、利用者さんの気持ち うしてそういう行動をされたのかを考えるこ 利用者さんがどうしてそう言われたのか、ど ようになりました。そのことで次第に利用者 よりよい信頼関係を築くことができると、実 になって同じ位置(目線)で物事を考えられる しれないと感じていました。 しかし、学外での実習を進めて行くうちに

学の卒業生として恥じないようにがんばってい 的にも助けられたからこそできたのでないか 科のキャラクターの強い先生方や友達に、精神 自身を一回り大きく成長させてくれたのでは きたいと思います。ありがとうございました。 と感謝しています。これから川崎医療短期大 ないかと感じます。これもひとえに介護福祉 先を選ぶにあたってとても参考になり、自分 社会のルールや厳しさも学ぶこともでき、就職 学外の施設で実習させていただいたことは、

りたいと思います。

第一看護科三年留学生

王 一雅萍

時が流れ、季節は

陰矢の如し」を強く 変わり、早や留学し て参りました。「光 て四回目の春がやっ

感じる昨今です。



ます。入学当時、不安でいっぱいの私 に充実した三年間だったと思います。 の人間性の成長に大きく役立ち、本当 など様々な人とのかかわりは、私自身 とができました。患者様や医療従事者 私は看護について更に認識を深めるこ た。また、半年間の臨地実習の中で、 ついても深く理解することができまし とはもちろん、日本の風俗や習慣等に この三年間、 の生活に早く慣れることができました。 さいました。そのおかげで、私は異国 り、生活面までも細かく配慮してくだ に先生方はいろいろお世話してくださ のようにはっきりと目の前に浮んでき 今でも、入学式がまるで昨日のこと 専門知識を身につけるこ

ったすべての方々に深く感謝いたしま れず、頑張ることを改めて誓いました。 を持った看護師になるという初心を忘 最後に、この三年間、ご支援くださ 卒業に当たり、いい看護、温かい心

言中

日本語と日本の看護を学びたいと思

じることもできました。 の交流を通じて日本人の親切さを肌で感 した。また、友人や大会スタッフの人と 自ら人とかかわることの大切さを学びま 日本語の弁論大会への出場などを通して 岡山で開催された国体のボランティアや 活動に積極的に参加するようにしました。 いての知識不足を実感しました。そこで の毎日でしたが、日本の文化や習慣につ 初の半年間は日本語の勉強だけで精一杯 い、上海から日本にやって来ました。 本の文化を知るために、様々な行事や

ができたと感じています。 よび看護技術について理解を深めること た。そしてこの体験から、日本の看護お を一からやり直して磨こうと努力しまし 後、残り少ない実習を自分の苦手な技術 た自分に気づき、深く反省しました。以 まで看護として大切だと思っていなかっ ことなどがうまく行えず情けなく感じま 子へ移動したり、身体を拭き清潔にする の違いにとまどい、また、患者様を車椅 年生の臨地実習です。中国の医療技術と した。患者様の日常生活上の援助を、今 看護学の勉学で一番苦労したのが、

真を見ながら、成長

いま、入学時の写

きました。これまで 皆さんに深く感謝し 支えてくれた大勢の を実感することがで で、考え、感じ、経験することの大切さ ことより、そこに至るまでの経過が大切 三年間を振り返り、いろいろな問題に 面した中で、結果がどうなるかという



第一看護科第三学年担任 登喜 玲子

ざいます。 ん卒業おめでとうご 三十二期生の皆さ



まれています。 の切羽詰った顔、どれも同じ時間を共に の涙目の顔、試験中の真剣な顔、研究で います。学内での屈託のない笑顔、臨床で した皆さん一人ひとりの顔を思い浮かべて した証として、 確かに私達の胸の中に刻

皆さんのご活躍を、心よりお祈りしてい あなたらしい顔を見せてくださる日を楽 ます。もし疲れたら、時々羽を休めに戻っ き合いをしていきたいと思っています。 てきてください。そして、さらに成長した しみにしています。 これからは、同じ社会人としてのお付 未来に向かって大きく羽ばたいていく

第一看護科第三学年担任 影本 妙子

入学式でしたね。三年 とうございます。担任 の皆様ご卒業おめで になったのは三年前の 第一看護科三年牛

担任から



期には感慨ひとしおです。 間を通して担任するのは、私にとっても初 応じて、時には厳しくけじめをつけて対応 社会人として育ってほしいと願い、状況に ん立派な社会人となられ、送り出すこの時 めての経験でした。一人の人間として、また してきました。その甲斐あってか(?) 皆さ

卒業おめでとう

す。今度は一人の人間として、看護職として お話しできるでしょう。 んにお会いできることを楽しみにしていま 療短期大学に是非また来てください。皆さ 卒業しても、この梅咲く丘に建つ川崎医

臨床検査科第三学年担任 所司 睦文

めでたく川崎医療短 三十二期生の皆さん 修められ、ご卒業に 大学での学業を 床検査科 第



皆さんはそれに立ち向かい、努力に努力 表せないほど地味で辛く、そして厳しい 頑張りました。皆さんはこれから学び舎 を重ね、今それを克服したのです。よく ものだったのではないでしょうか。しかし す。在学中の学業習得は、言葉では言い なりましたこと、心からご祝福いたしま

を、私は心から期待しています。 く発揮されながらご活躍されていくこと 術を、これからの輝かしい旅路で遺憾な 皆さんが今まで培い蓄えてきた知識と技 を巣立ち、それぞれの未来に旅立ちます。

継いで、二年間がアッ!という間に過ぎま

えであった。木曜の八時から、パスタハウ

頑張れ、臨床検査科第三十二期生!

卒業おめでとう!

臨床検査科第三学年副担任 河口 豊

があったことでしょ でには様々なご苦労 ございます。 ここに辿り着くま ご卒業おめでとう



するであろうと思われるからです。 は、最初の数年間を大切にしてほしいと思 ればなりません。その第一歩として皆様に とっては、喜びと同時に大きな自信を得た います。今後の人生の方向性に大きく影響 これまでに培った力でクリアしていかなけ も幾多の困難が待ち受けているでしょうが ものと思われます。これから進まれる道に うが、それらを乗り越えて来られた皆様に

必ず道は拓けると思います。 ず、今ある自分の立場でベストを尽くせば 人にやさしく親切で、何があってもくじけ 夢や目標を持ってこつこつ努力し、常に

皆様のご活躍とお幸せをお祈り致します。

放射線技術科第三学年担任 北山 彰

卒業おめでとう。 放射線技術科第二十八期生の皆さん、 前担任から担当を引き

> にしております。 の皆さんの自慢話が聞けることを楽しみ 数年後には、職場での、社会での、家庭で ら信頼される人になり、社会に貢献して 療放射線技師として活躍し、様々な人か 退に過ぎず」です。高い専門性を持つ診 いってほしいと思います。「現状維持は後 持って、常に前に向かってチャレンジして いは四年、五年間の自分の経験に自信を す。多くの学生は、これから社会人となっ 学生生活を過ごしてくれたものと思いま が、それぞれが思い出を作り、有意義な 何をするにも大変だったかもしれません されたり、また、大人数のクラスの中で、 した。皆さんの三年間はどうでしたか? いってもらいたいと願っています。そして て卒業していきますが、この三年間、 この学年から臨床実習終了試験が導入 ある

が、クラスのために 感謝いたします。 くれた面々に心から 様々な係を担当して 最後になりました



臨床工学科第三学年担任 仲本 博

に住んでいた頃、ア 都の下鴨神社の近く のことだろうか、京 メリカ人留学生に一 もう十五年程前



は、 年間日本語を教えていたことがある。 無料で英語を教えて貰うのと引き替 実

> 事や金銭の面で恵まれなかったり、成功 日本語と英語で話をするのである。時 性によくもてたあの素朴な青年を思い出 持つこともできる。皆は卒業後にどんな 失敗しても他で取り返すことも楽しみを るだろう。彼のやり方なら、一つのことに っているのではないか?幸せであっても仕 と成功した人生は、違うことがあると言 意味しているのだろう。多分幸せな人生 方とはほど遠いではないか。これは、何を 芸に秀でよ、苦節三十年などという考え 頃から親に言われて育ったのだという。一 の彼であるが、面白いことを言っていた。 間違いだらけの日本語であった。さて、そ か彼女は韓国人で、二人で話をする時は 合気道と社交ダンスを習っていた。何故 は、陸上競技とテニスが得意で、日本では に、修士論文の手伝いをさせられた。彼 スで男二人がカルボナーラを食べながら、 ったりと、思い通りにはいかないこともあ なさい、一番でなくていいから」と小さい しても離婚に至ったり親孝行ができなか したのであった。 人生を歩むのかなと考えていて、ふと女 「一つのことだけでなく、色んなことをし

介護福祉科第二学年担任 平 山 . 孝子

辛く長い施設実習に一生懸命取り組む ったように思います。しかし、皆さんが や行動に、驚いたり笑ったりの毎日だ ございます。皆さんの奇想天外な発想 五期生の皆さん、ご卒業おめでとう

> たご家族をはじめ大勢の人たちがいた とを学び、大きく成長されたことと思 く思い、勇気付けられたのも確かです。 姿や利用者さんに寄り添ってこそ理解 います。皆さんを陰で支えてくださっ できた介護の楽しさを語る笑顔を嬉し 皆さんはこの二年間でたくさんのこ

れずにこれからも歩 の感謝の気持ちを忘 んでほしいと思いま



介護福祉科第二学年担任 河辺 聡子

ご卒業おめでと

成長できたのではな 間多くのことを学び うございます。二年 いかと思います。私



飛躍的に活躍して欲しいものです。 ライベートにしても同じことだと思いま も。大学で得られた知識や技術は、ほん た気がします。若さ…そしてエネルギー らたくさんのことを吸収させていただい 自身もみなさんと出会い、接し、話すこ から多種多様な刺激をもらい、今以上に あると思います。それは仕事にしてもプ ていかなければいけないことがたくさん しないことや、今以上に勉強を積み重ね の基礎段階だと思います。社会では通用 とによって個性ある人たちに囲まれなが す。多くの人に出会い、感じてください。 一つひとつの出会いを大切にたくさんの人

授業·実習風景(4)

放射線技術科

天野 貴司

放射線技術科 臨床実習

併設の川崎医科大学附属病院を中心に、岡山 習現場での実践的な教育指導に当たっていま の臨床実習指導教員が、非常勤講師として実 先端の医療現場を体験できるよう実習環境の 川崎病院、岡山旭東病院において、高度で最 います。他の養成施設と比較し実習期間が長 末)までの実質九ヶ月間を臨床実習に当てて 学年の後期(十月)から三学年の前期(七月 する」ことです。この目的を達成するため、二 し、さらに実践的な幅広い知識、技術を習得 充実にも力を入れています。現在、三十四名 く、本学科の大きな特徴となっています。また、 これまで履修した基礎的知識、技術を再確認 病院で行われる実際の診療を体験する中で 放射線技術科が掲げる臨床実習の目的は、

習の重要性が増すことは明らかです。 習だけでは限界があり、今後ますます臨床実 東病院部門·超音波部門·放射線治療部門· を取りこぼしなく学びます。最近の診療放射 線技師として必要不可欠な専門的知識・技術 血管造影部門·CT部門·MRI部門·核医学 臨床実習の三教科を柱に、各部門別に行って しています。実践的教育は学内授業や学内実 知識を問う、問題解決型の出題傾向へと変遷 線技師試験は、基礎知識よりもむしろ実践的 それぞれの部門をローテーションし、診療放射 検査部門・透視部門・短大部門の十一部門です。 います。撮影部門・岡山川崎病院部門・岡山旭 射線治療技術学臨床実習、核医学検査技術学 実習内容は、診療画像技術学臨床実習、

体的な解剖学の知

判断できるよう、立

識が必要となります。

像から臓器の位置を

す。 C T で は 、 断 層 みについて学習しま 装置の構造を学び、

CTの撮像原理や

◆C T 部門

断層像のできる仕組

診療画像技術学臨床実習

▶撮影部門

は、撮影する場所 に、ポジショニング ついて学びます。 影装置の取り扱いに としたポジショニン (部位) によってす 骨の撮影を中心 (撮影体位) や撮



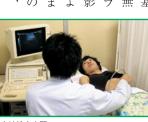
線撮影についても実習します。 指導を受けます。また、最近注目の乳房X べて違うため、実践的な撮影方法について

の特性などについて ます。また、造影剤と も学習します。 ムの作成や透視装置 について指導を受け して使用するバリウ

▼短大部門

透視装置実習

法令改正によって、 す。いずれも最近の と超音波装置によ を用いた眼底撮影 散瞳型眼底カメラ 礎実習として、 診療放射線技師で る実習を行っていま 学内における基 無



超音波検査実習

も取り扱えるようになった業務です。

放射線治療技術学臨床実習

響について詳しく学びます。また、照射する ため、放射線が人体や細胞組織に与える影 ▼放射線治療部門 高エネルギー放射線を用いた治療を行う



ます。

▼透視部門



の消化管全体にわたる撮影方法や撮影手技

食道から、胃・十二指腸・小腸・大腸まで







/CT実習

ります。また、岡山旭東病院では、ロボット グシステム)、放射線治療計画装置などがあ 射線治療計画などを学習します。実際に取 照射する範囲とその線量分布を計測する放 放射線の線量計算法や、治療前に放射線を あるサイバーナイフも実習しています。 工学を応用した最先端の放射線治療装置で 置のRALS(リモートアフターローディン レータ)を利用したライナックや遠隔治療装 ·扱う装置は、直線加速器 (リニアアクセラ

◆核医学検査部門

習を行っています。 す。最新機器であるPET/CT(PETと 癌を特定する方法として注目をあびていま ョン・トモグラフィ)装置を使用した検査が ます。最近は、PET(ポジトロン・エミッシ に関する放射線安全管理学についても学習し にします。また、放射性同位元素の取り扱 とは違い、病変部位の特定や機能検査を可能 測して画像化します。したがって、X線撮影 積させて、人体内部から放出されるγ線を計 出核種を人体へ投与し、病変や特定組織に集 CTを組み合わせた装置)検査についても実 装置について学びます。RI検査は、ア線放 放射性同位元素(RI)を使用した検査や

県立和気閑谷高等学校との 高大連携教育

校目の調印です。 で連携教育調印式が行われました。平成 から県立和気閑谷高等学校と本学の間 十四年の県立精研高等学校に次いで、二 平成十九年二月二十六日 (月) 十四時

択意識を高揚させる」ことを目的に、 を向上させるとともに、進路(職業) たい」こと、また、「生徒自身の学習意欲 成十七年度に新設されたキャリア探求科 とに基づき、和気閑谷高等学校から、平 が「連携協力に関する協定」を結んだこ 学へ連携協力の依頼があり実施されたも に高め、医療・福祉に対する理解を深め 療及び福祉全般に関する興味や関心を更 とともに、より高度な専門性に触れ、医 の生徒の進路(職業)選択の一環として、 十月三十一日に岡山県教育委員会と本学 医療・福祉に関する最新の情報を得る 今回の連携教育協定は、平成十四年 選

校全科の連携教育に発展させていく予定 留まらず、本学全学科と和気閑谷高等学 は、主に介護福祉科が担当、出前講義・ になりますが、将来的には一つの学科に 訪問講座・学科見学などを実施すること 連携教育の初年度である平成十九年度

※協定の趣旨は「高等学校の生徒に対し、大学レベ 資するため、大学講座の受講を認める」ことです。 路意識の高揚を図るとともに、個性の一層の伸長に ルの教育を履修する機会を提供し、学習意欲や准

平成十九年四月

第 一看護科」 が 「看護科」に名称変更

第一看護科主任教授 谷原

んできた第一看護科の名称は、第二看護科の廃止に伴い、平成 十九年四月から変更することになりました。 昭和四十八年に川崎医療短期大学が開学して以来、馴れ親し

称はNSとなります (旧名称は第一看護科、英名はThe Firs Department of Nursing、略称は1N)。 新名称は**看護科**です。英名はDepartment of Nursing、

つけていけるように、少人数の教育指導体制をとり、 の教員と合同で教育のパワーアップを図っています。現在の専任 員したことにより、これまで第二看護科で活躍していたベテラン 教員の構成は教授九名、助教授六名、講師八名、助手四名です。 人ひとりの学生が確実に知識と専門技術を身に付け、実践に結び 平成十八年四月から、学生の定員が八十名から百二十名に増 病院で実際

段は、

をもって教育を行っていま 護実践者を育てたいと熱意 相手を思いやる心優しい看 適な生活が送れるように、 人々が安全に、安心して快 様に寄り添う心」を持ち、 の習得はもとより、「患者 できる専門的知識や技術 高い看護・サービスを提供 の教育にあたります。質の 義・演習を展開しています。 実習室を活用しながら、講 全教員が一丸となって学生 学生一人ひとりを大切に、 勒學



よって階段の一部に外灯の光が届きにくくなるため、

よって外灯が取り付けられていますが、

今回の屋根の設置に

平成

なお、この健康坂には、平成十四年度卒業生の卒業寄付に

降りしてくれることを願っております。

生達がより一層、

重要な通路となっていますが、この屋根の設置によって、

気持ち良く、そして健康にこの階段を昇り

現在では附属病院への臨床実習の行き来にも不可欠な

業生から在学生への贈り物です。この階 に対して、便宜を図るために行われた卒

また、二輪車通学生は駐輪場で雨具を脱 ぐために傘がないといった後輩達の難儀

ど、雨天に傘を差したままでのすれ違い

事業の一端として、屋根が設置されまし

同窓会(松丘会)三十周年記念

た。授業での体育館への移動、

通学時な

看護科教員一同

同窓会(松丘会)30周年記念事業

健康坂に屋根を設置

北山 彰 (本学放射線技術科助教授)

れるようになりました。この健康坂に

つの間にか「健康坂」の愛称で親しま

配が急な補助的階段であったために、 差が一定ではなく、息切れするほどに勾 鉄の線路枕木の廃材で造られ、 置場に通じる「外部階段」は、

階段の段 昔は旧国 坂?短大校舎棟北側から体育館や自転車

健康坂に屋根が設置されました。健康

同窓会(松丘会)会長

告いたします。 業生からいただいた温かいご援助 用の一部には、松丘会三十周年記 ます。また、今回の屋根の設置費 灯が設置される予定になっており 存の外灯に追加して、屋根にも外 十八年度卒業生の卒業寄付で、既 念事業のために五百二十六名の卒 ていただいたことも付け加えて報 (平成十八年末現在)を使用させ



川崎医療短期大学 広報誌 NO.56

教員の活動紹介⑦

玩具制作研究

医療保育科 助教授 尾﨑 公彦

公彦

二年前、玩具福祉学会で、布玩具作家野口光世さんの作品に出会いました。かわいい!楽しい!布からこんなにも豊かな表現が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのか、強い衝撃を受けました。以が出来るのが、強い者に出会いました。

発生させる媒体として機能しているのです。可能性を引き出し、コミュニケーションを玩具が笑顔を生み出し、生活の質を高め、



場で活用され始めています。から様々な効果を引き出しているのです。から様々な効果を引き出しているのです。笑いの効果はここで述べるまでもありませくが、笑顔を創造し、豊かなコミュニケーションを生み出す玩具は、 医療や福祉の現

医療保育科二年次の図画工作でも、医療保育科二年次の図画工作でも、医療の現場での遊びを考えるきっかけ作りのために、布を使った玩具の課題を課しています。治療に対して前向きな気持ちで臨め、ます。治療に対して前向きな気持ちで臨め、ます。治療に対して前向きな気持ちで臨め、ます。治療に対して前向きな気持ちで臨め、ます。治療に対して前向きな気持ちで臨め、生活の質を高める一助になるように関いをはいずれも笑顔を生み出していました。医療保育科二年次の図画工作でも、医医療保育科二年次の図画工作でも、医

保育実習を終えた学生は、遊びに対して保育実習を終えた学生は、遊びに対しての開発を目指して、今日もチクチク、トンの開発を目指して、今日もチクチク、トンいと思っています。川崎オリジナルの玩具楽しく夢のある玩具の研究を行っていきたいと思っています。川崎オリジナルの玩具の開発を目指して、今日もチクチク、トン、ギコギコ、制作に励んでいます。

先輩から後輩へ⑦

医療人としての資質求められる

岡山市立市民病院臨床検査科(舟田和幸(臨床検査科五期生)

田山市立市民病院は、一般病床 三百九十六床 (一般三百七十八床 結核 十二床 第二種感染症六床)の総合病院です。私は当院に勤務して以来、病理検査 でを振り返ってみると、医療スタッカの一員として最大限に貢献ができていてのかと思うことがあります。

思者様に対する診断治療は、検査を通 とで得られた情報や医師の問診・診察なが、特に最近の医療には、各分野の検査が、特に最近の医療には、各分野の検査が、特に最近の医療には、各分野の検査が、特に最近の医療には、各分野の検査が、特に最近の医療には、各分野の検査が、特に最近の医療には、各分野の検査です。特に医療チームの一員として、幅ない臨床のニーズに応えて業務を拡大していく検査科は、他の医療スタッフの厚ていく検査科は、他の医療スタッフの厚ていく検査科は、他の医療スタッフの厚いに対している検査を通いに対する診断治療は、検査を通



様へ安全で良質ることで、患者大限の貢献をす

検 きると思います。 な医療を提供す

思います。

思います。

思います。

など幅広い教養を持つ医療人が求めら
方など幅広い教養を持つ医療人が求めら
方など幅広い教養を持つ医療人が求めら
のと、患者様・スタッフに信頼される臨床検
のまして資質の向上を目指したいと

した技師としての資質を紹介します。後輩の皆さんに短大〇Bの大先輩が記

▼こんな技師に!

調性のない技師にならないで仕事を後輩に教えない、自分勝手で協時間にルーズ、新しい仕事を嫌がる、お金のために最低の仕事しかしない、

◆こんな技師を一

思います。 思います。 思います。

られた人数で最

力し、実績を重ねることが重要なのです。値観など〕を持ち、一歩一歩前向きに努仕事に対するスタンス「目標、興味、価臨床検査技師の将来のためには、まず

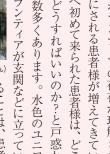
学生ボランティア活動

やさしさのこころとかたち -あなたも一緒に活動しませんか?

現のコツを身につけてもらうために、平成 十七年六月から、学生ボランティアを導入 かい」 を学び、コミュニケーションや自己表 対しては、人に対する 「やさしさ」 「気づ る」ようにサービスの向上を目指し、学生に 患者様には「よりよい治療を受けられ

行い、現在百十五名の学生が登録して活動 また、頼りにされる患者様が増えてきてい 中です。昨年の十一月に医療保育科二年の ォームのボランティアが玄関などに立ってい れることが数多くあります。水色のユニフ へ行けば?どうすればいいのか?と戸惑わ ます。病院へ初めて来られた患者様は、どこ らは介護福祉科の一年生九名(平成十九年 ンティア仲間に加わられました。十二月か 小原裕美子さんが短大生として始めてボラ と川崎医療福祉大学の学生を対象に募集を 月現在)も登録し、活動を開始しています。 最近ではボランティアの存在が理解され

学生ボランティアは、川崎医療短期大学



ることは、患者 様にとってどん るように頑張っ が、お役に立て でしょう。責任 なに心強いこと の重い仕事です て活動していま

学生ボランティアとして活動して 医療保育科 二年 小原 裕美子

にとってプラスになる り充実させ、何か自分 ました。活動を通じて、 ボランティアを希望し 大学附属病院での病院 身近にある川崎医科 ことを始めたいと思い、 私は、学校生活をよ



とを勉強していきたいと思っています。 実際に子どもたちと関わる中でさまざまなこ 今後は小児病棟での活動など活動範囲を広げ のでとても嬉しく、毎回の活動が楽しいです。 交流の場が広がったように思います。また、た たくさんの方と触れ合うことができ、人との 川崎医療福祉大学の学生さんや病院を訪れる くさんの方が笑顔であいさつを返してくれる クリスマスイベントの準備 (左が医療保育科2年 小原さん)

医療保育科 「保育実習成果発表会」 実施

けることができた」などの声が聞かれました。それぞれ実習先 とがわかってよかった」、「来年度の実習へ向けて課題を見つ として「自分たちの実習施設のことだけでなく、他の実習のこ き、有意義な経験となったようです。 で経験した福祉の現状や保育のあり方について情報交換もで 前に、緊張しながらも堂々とした態度で臨んでいました。感想 初めての実習、そして初めての発表でしたが、教員や一年生を 育所実習)の発表が続きました。二年生(一期生)にとっては 学科主任梶谷喬教授の挨拶に始まり、午前中に保育実習Ⅲ (施設実習)についての口頭発表、午後からは保育実習Ⅱ 回医療保育科保育実習成果発表会が開催されました。会は 平成十九年一月二十七日(土)本学二〇〇号教室にて、第



活動について

■活動時間:月~金…八時半~十七時 土…八時半~十二時

■活動内容: ご不自由な方のお付き添い。 患者様の誘導、自動再来受付機での

受付の介助 小児病棟での活動

■お問合せ:川崎医科大学附属病院 (ゲーム、本の読み聞かせ) など

☎○八六-四六四-二六四(直通)内線二四-○= hkouhou@med.kawasaki-m.ac.jp 広報担当 東 (あずま)

ボランティアの申し込みは随時行っています。 申込用紙は、本学事務室(庶務課)にあります。

事務部から

駐車・駐輪について ―マナーを守って気持ちよく利用しましょう 事務部庶務課 長山 真弓

きに、駐車場・駐輪場の手続きがあり 事務部で取り扱う各種証明書の手続

場の使用許可申請書を庶務課で渡しま 学することができます。 学附属病院西館八階) 駐車場の利用が可能となります。駐車 する方は、「通学のための自動車及び は片道2 ㎞以上の方が許可を受けて通 すので、学園パーキング(川崎医科大 三千五百円の駐車料金がかかりますが、 てください。自動車の場合、一ヶ月 オートバイ利用願」を庶務課に提出し 自動車は片道3㎞以上、オートバイ へ持参してパス 通学を希望

> カードをもらってください。また、 登録シールを配付しますので、指定され 月に駐輪場使用の調査(申込)をした後、 ートバイ及び自転車を利用する方は、 た場所に貼り駐輪してください。

登録シールの再交付があれば庶務課ま るよう、また、自動車の車種変更や、 り、指定された場所に駐車・駐輪をす ことがあるようです。交通マナーを守 愉快な思いをし、本学の品位を落とす ることがあるために、付近の方々が不 近の道路や駐車場などに不法に駐車す で申し出るようお願いします。 最近では、一部の心無い方が本学付

平成19年度 公開講座

第 1 回

講座名: 「医療の専門性をもつ保育者の育成と課題」

講 師:寺田喜平(本学医療保育科・川崎医科大学助教授)他4名

日 時:6月16日(土) 10:15~12:15 会 場:川崎医療短期大学 定員:200名

第 2 回

講座名: 「注目される心機能検査」

講 師:山本誠一(本学臨床検査科講師)

日 時:10月13日(土) 10:00~11:30

第 3 回

講座名: 「認知症のケアについて一認知症のケアと介護保険」

講 師:佐々木健(きのこエスポワール病院院長)

守屋真季(本学介護福祉科講師)

日 時:11月3日(土) 13:00~14:30

TRE オープンキャンパス

来年度のオープンキャンパスは、以下の予定で開催します。体験学習会を中心に、本学のことを身近に感じていただけるようプログラムを組んでおります。

詳細については、本学ホームページをご覧いただくか、教務課までお問い合せください。(☎ 086-464-1033)

なお見学は、随時受け付けております。 (平日17:00まで、土曜日12:00まで)

	期日	日 程		
第1回	5月26日 (土)	13:00~16:00		
第2回	6月17日 (日)	13:00~16:00		
第3回	7月29日 (日)	10:00~15:00		
第4回	8月25日 (土)	13:00~16:00		
第5回	10月13日 (土)	10:00~15:00		
	10月14日 (日)	10:00~15:00		

主要行事(3月~6月)

第59回診療放射線技師試験
第53回臨床検査技師国家試験
第20回臨床工学技士国家試験
在学生健康診断

14日 一般入試後期 15日 卒業証書·学位記授与式

17日 一般入試後期合格発表

2日 新入生オリエンテーション(~6日)

4日·6日 新入生健康診断 6日 第19回医療福祉教養講座

臨床工学科ワッペン授章式 7日 入学式

23日 第20回医療福祉教養講座

11日 第21回医療福祉教養講座

19日 スポーツ大会

21日 第22回医療福祉教養講座

26日 第1回オープンキャンパス

1日 学園創立記念日

8日 第23回医療福祉教養講座

16日 第1回公開講座

17日 第2回オープンキャンパス

25日 第24回医療福祉教養講座

平成19年度一般入試前期結果

一般入試前期(試験日2月2日、合格発表2月9日)

	第一看護科	臨床検査科	放射線技術科	介護福祉科	医療保育科	計
募集人員 (名)	55	30	30	15	20	150
志願者数 (名)	122	120	100	17	44	403
志願倍率 (倍)	2.2	4.0	3.3	1.1	2.2	2.6
合格者数 (名)	110	62	47	15	35	269

平成19年度一般入試前期は、昨年度の志願者数593名 (募集人員234名、志願倍率2.5倍) に比し、志願者数403名 (募集人員150名、志願倍率2.6倍) の結果となりました。

なお、一般入試後期は3月14日(水)に実施されます。詳細は本学教務課までお尋ねください。入 試情報は本学ホームページにも掲載されています。 平成20年度の入試概要は、6月以降に公表しま すので、ホームページ等をご覧ください。なお、詳 細については、学生募集要項でご確認ください。

入試に関する問合せ先

一教務課

電話:086-464-1033

Eメール: nyushi@jc.kawasaki-m.ac.jp

学	生	表		彰		
社団法人介護福祉士養成施設協会	会	長賞	į	介護福祉科2年	淺田	智美
日本臨床工学技士教育施設協議会	会	長賞	į	臨床工学科3年	宇野	恵
日本臨床工学技士会	会	長賞	į	臨床工学科3年	藤原	由季
電気・情報関連学会中国支部	卒美	業生表彰	<i>(</i>	臨床工学科3年	東	伸明

川崎医療短期大学広報誌「若きいのち」(56号)

平成19年3月発行

3月

4月

5月

6月

8.9

編集発行: 広報誌編集員会

名木田恵理子(一般教養・委員長) 藤原忠昭(庶務課・副委員長)

田邉和代第一看護科) 近末久美子(臨床検査科) 天野貴司(放射線技術科) 片岡則之(臨床工学科) 河邉聡子(介護福祉科) 青井則子(医療保育科) 重政有里(庶務課・書記)

写真協力:二葉写真館 印 刷:友野印刷株式会社

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

₹701-0194

倉敷市松島316 川崎医療短期大学 広報誌編集委員会

電話: 086-464-1032(庶務課) Eメール: shomu@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ http://www.kawasaki-m.ac

http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/home/

願ってやみません。(名木田恵理子) た先生方に感謝し、「若きいのち」の更なる成長を究業務の合間を縫って年四回の発刊を支えて来られ迎え、一部の委員が交代いたします。忙しい教育研迎え、現編集委員会はこの三月末で一つの区切りを

上げます。

している」「知 みということで委員の ま方からの 内外の多くの方から写真や原稿の提供等でご協力い 広げた広報誌に生まれ変わり 方ばかりでなく、 る毎に消えていきました。この ただきました。 「今」を伝える役目を担ってきました。この間、 -等で「我が子の大学生活がよくわかり、 といううれ カラー版 お力添えと励ましによって、 。また、 りたい情報が載っているので役に立 しいお 季刊誌 、受験生、 保護者の方々からはアンケー 中にあった不安も、 言葉もいただきました。 は、 「若きいのち」として本学の 実習施設等にまで対象を 学生、 ました。 場を借りまして厚く 以来、 員 初めての試 号を重 楽しみに + 皆さ 学園

編